参考和訳

連絡先: メディア・リレーションズ
ジーンマリー・マクファーデン
1-212-761-2433

メディア・リレーションズ
ウェズリー・マクデイド
1-212-761-2430

Morgan Stanley

For Immediate Release

モルガン・スタンレー、法人・機関投資家向け証券部門の主要経営陣の変更を発表

ポール J. タウブマンが本年末をもって退任

コルム・ケレハーが同部門の（単独）統括責任者に就任

[ニューヨーク、2012 年 11 月 5 日] モルガン・スタンレー(NYSE: MS)は本日、法人・機関投資家向け証券部門の共同統括責任者であるポール J. タウブマンが、2012 年末をもって 30 年勤続した同社を退職すると発表した。現在タウブマン氏と共に同部門の共同統括責任者を務めるコルム・ケレハーが、2013 年 1 月付けで同部門の（単独）統括責任者となる。ケレハー氏は引き続き、会長兼最高経営責任者（CEO）であるジェームス・ゴーマンの直属となる。

モルガン・スタンレーはさらに、マーク・アイコーンおよびフランク・プティガスをグローバルの投資銀行業務の共同統括責任者に指名した。両氏はケレハー氏の直属として日常的な顧客カバレッジ、M&A アドバイザリー業務および資本市場業務を統括し、またモルガン・スタンレーのオペレーティング・コミッティーのメンバーにも就任する。一方、ジェフ・ホルツシューが、法人・機関投資家向け証券部門のチェアマンに就任し、ケレハー氏の直属として、グローバルに重要な顧客関係の構築・維持に従事する。

アイコーン、ホルツシューの両氏は新たに同社のマネジメント・コミッティーのメンバーにも就任する。（プティガス氏は既にメンバーである。）

会長兼CEOであるジェームス・ゴーマンは次のように述べている。「ポールは極めて優れたバンカーかつビジネスリーダーであり、彼はその30年にわたる輝かしいキャリアを通じて、モルガン・スタンレーおよび当社の投資銀行業務に多大なる貢献をしました。ポールはまた、我々経営陣において掛け替えの無い一員であり、2008年にはMUFGからの出資を確保し、また同社との戦略的パートナーシップ構築の初期段階からその発展を推し進めてきた人物でもあります。私たちは彼が当社にもたらした功績に心から感謝すると共に、彼の今後の活躍を祈りたいと思います。」

ゴーマンCEOはさらに、市場環境の厳しかった2008年から2009年において、モルガン・スタンレーの最高財務責任者（CFO）として確かな舵取りを行ったケレハー氏について、次のように述べている。「コルムは当社において、グローバル・キャピタル・マーケッツの統括責任者やセールス&トレーディング業務のグローバルヘッドをはじめとした数々の重要なポストを歴任してきました。彼は主要ビジネスで実績を積み上げたほか、世界に誇る顧客関係を絶えず築いてきた優れたマネジャーでもあります。コルムの比類のない手腕と経験は、法人・機関投資家向け証券業務部門を統括するにふさわしいと言えるでしょう。」

さらにゴーマンCEOは次のように述べている。「当社は、株主への利益を改善させることに特に重点を置いており、我々はコルムのリーダーシップの下、セールス＆トレーディング業務を投資銀行業務および資本市場業務とより一層連携させることで、これらのビジネス間の相乗効果をさらに発揮

本文は 2012 年 11 月 5 日付のモルガン・スタンレーのプレス・リリースの参考和訳です。本文と原文の内容に相違がある場合には原文が優先します。

し、当社の収益基盤の拡大と利益の創出を最大限に高めることが出来ると確信しています。我々はまた、リーグテーブルでは常に上位に位置し、業界を牽引する当社の投資銀行業務のフランチャイズに引き続き投資を行っていきます。ジェフ、マークおよびフランクといった人材は、当社が優秀なバンカーを豊富に擁していることの表れであり、彼らは、今後も素晴らしい人材を育成し、刺激を与え惹きつけると共に、顧客への質の高いアドバイスと卓越したエグゼキューション能力に裏づけられた当社の信用をさらに高めてくれるに違いありません。」

モルガン・スタンレーは、投資銀行、証券、資産運用、ウェルス・マネジメント事業において多岐にわたるサービスを提供する世界有数の総合金融サービス企業である。世界 43 カ国にある 1,200 以上のオフィスを通じて、法人、政府、機関投資家、個人に質の高い金融商品およびサービスを提供している。同社に関する詳細については www.morganstanley.com をご参照ください。

###